

セッション8 16:14~16:56 座長：小川 渉（神戸大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学）

22. 新規小胞体ストレス調節因子Sdf211による肝臓でのインスリン感受性調節作用の検討

東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科<sup>1</sup>、三井記念病院糖尿病代謝内科<sup>2</sup>、富山大学医学薬学研究部(医学)内科学第一講座<sup>3</sup>  
笹子敬洋<sup>1</sup>、植木浩二郎<sup>1</sup>、大杉 満<sup>2</sup>、窪田直人<sup>1</sup>、戸邊一之<sup>3</sup>、門脇 孝<sup>1</sup>

23. 糖・脂質代謝調節における新たな転写因子間相互作用の解明

筑波大学大学院人減総合科学研究科 内分泌代謝・糖尿病内科  
中川 嘉、島野 仁

24. プロリン異性化酵素Par14のインスリンシグナルと糖・脂質代謝における役割

広島大学大学院医歯薬学総合研究科 探索医学講座 医化学教室  
張 君、郭 瑩、迫田秀之、中津祐介、山本屋 武、藤城 緑、櫛山暁史、大谷裕一郎、大久保博史、福岡俊明、高橋伸一郎、鎌田英明、浅野知一郎

休憩 16:56~17:10

特別講演 II 17:10~18:10 座長：西川武志（熊本大学大学院生命科学研究部糖尿病分子病態解析学分野）

Biochemistry and molecular cell biology of diabetic complications.

Professor. Michael Brownlee, M.D.  
Albert Einstein College of Medicine, New York

分子糖尿病学研究奨励賞、若手研究奨励賞 発表・授与 18:10~18:20

西川武志（熊本大学大学院生命科学研究部糖尿病分子病態解析学分野）

閉会の辞 18:20~18:25

石原寿光（日本大学医学部内科学系糖尿病代謝内科学分野）

●交通機関のご案内

■JR熊本駅から

- 市電で17分、「水道町」又は「通町筋」電停下車
- 熊本市営バス、九州産交バス、熊本電鉄バスで18分、「水道町」又は「通町筋」バス停下車
- タクシーで15分

■熊本交通センターから

- 市電で6分、「水道町」又は「通町筋」電停下車
- 熊本市営バス、九州産交バス、熊本電鉄バスで7分、「水道町」又は「通町筋」バス停下車
- タクシーで5分

■JR水前寺駅から

- 市電で10分
- 熊本市営バス、九州産交バス、熊本電鉄バスで10分、「水道町」又は「通町筋」バス停下車

■熊本空港から

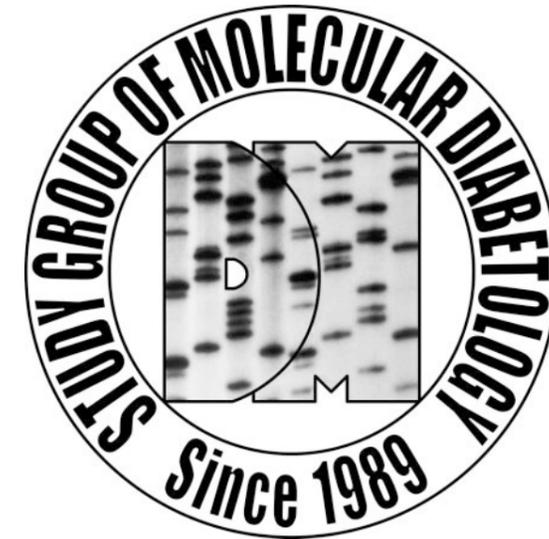
- 九州産交バス(空港専用リムジンバス)で40分、「通町筋」バス停下車



■九州自動車道

- 益城熊本空港インターチェンジから車で30分(約7.5km)
- 熊本インターチェンジから車で30分(約7.8km)

# 第23回 分子糖尿病学シンポジウム プログラム



会 期 2011年11月26日(土)  
9:00~18:25

会 場 くまもと県民交流館パレア  
〒860-8554 熊本県手取本町8番9号  
TEL:096-355-4300

代表世話人 西川 武志  
(熊本大学大学院生命科学研究部総合医薬科学部門  
糖尿病分子病態解析学分野)

共 催 分子糖尿病学研究会  
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

後 援 日本糖尿病学会

ホームページ <http://www.wakayamanet.or.jp/mol-dm>

※会場内でのカメラ・ビデオによる撮影は厳禁です。ご協力お願い致します。

**開会の辞**      **09:00～09:05**      **西川武志**（熊本大学大学院生命科学研究部糖尿病分子病態解析学分野）

**セッション1**    **09:05～09:47**      **座長：大澤春彦**（愛媛大学大学院医学系研究科分子遺伝制御内科学）

1. 肥満・糖尿病モデルにおけるTNF- $\alpha$  converting enzymeの制御機構と食餌制限の効果  
熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学<sup>1</sup>、菊池郡市医師会立病院 内科<sup>2</sup>  
川崎修二<sup>1</sup>、本島寛之<sup>1</sup>、堤 厚之<sup>2</sup>、花谷聡子<sup>1</sup>、高木優樹<sup>1</sup>、石井規夫<sup>1</sup>、木下博之<sup>1</sup>、福田一起<sup>1</sup>、松山利奈<sup>1</sup>、近藤龍也<sup>1</sup>、松村 剛<sup>1</sup>、西川武志<sup>1</sup>、矢野智彦<sup>2</sup>、荒木栄一<sup>1</sup>
2. ACAMの脂肪分化とメタボリックシンドロームにおける意義  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科  
村上和敏、和田淳、江口潤、中司敦子、神崎資子、寺見隆宏、井上謙太郎、片山晶博、横野博史
3. Sphingosine 1 Phosphate (S1P)は成熟脂肪細胞増殖を促進する  
岐阜大学 病態情報解析医学<sup>1</sup>、岐阜大学 総合病態内科学<sup>2</sup>  
森 一郎<sup>1</sup>、梶田和男<sup>2</sup>、白井太郎<sup>2</sup>、岡田英之<sup>2</sup>、花本貴幸<sup>2</sup>、藤岡 圭<sup>2</sup>、山内雅裕<sup>2</sup>、池田貴英<sup>2</sup>、森田浩之<sup>2</sup>、石塚達夫<sup>2</sup>

**セッション2**    **09:47～10:29**      **座長：古田浩人**（和歌山県立医科大学第一内科）

4. 2型糖尿病危険因子Cdkal1の生理機能解析  
熊本大学大学院生命科学研究部分子生理学分野<sup>1</sup>、東京大学工学系研究科化学生命工学専攻<sup>2</sup>、熊本大学大学院生命科学研究部病態生化学分野<sup>3</sup>  
魏 范研<sup>1</sup>、渡部佐耶加<sup>1</sup>、鈴木健夫<sup>2</sup>、貝塚 拓<sup>1</sup>、山縣和也<sup>3</sup>、鈴木 勉<sup>2</sup>、富澤一仁<sup>1</sup>
5. 2型糖尿病感受性遺伝子SLC30A8/ZnT8は膵 $\beta$ 細胞からの垂鉛分泌を介して、食前・食後のインスリンクリアランスを制御する  
順天堂大学 大学院 代謝内分泌内科学  
田蒔基行、藤谷与士夫、原朱美、田村好史、小宮幸次、阿部浩子、内田豊義、萩原 健、綿田裕孝
6. グルコース応答性遺伝子発現におけるグルコース6リン酸とキシルロース5リン酸の役割  
岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター<sup>1</sup>、岐阜大学 大学院 内分泌代謝病態学<sup>2</sup>  
飯塚勝美<sup>1,2</sup>、富田礼子<sup>2</sup>、堀川幸男<sup>2</sup>、武田 純<sup>2</sup>

**セッション3**    **10:29～11:11**      **座長：石原寿光**（日本大学医学部内科学系糖尿病代謝内科学分野）

7. Wfs1欠損マウスにおけるインスリン分泌動態の解析  
山口大学大学院医学研究科病態制御内科学<sup>1</sup>、東北大学大学院医学系研究科分子代謝病態学分野 糖尿病代謝科<sup>2</sup>  
近藤 学<sup>1</sup>、田部勝也<sup>1</sup>、幡中雅行<sup>1</sup>、太田康晴<sup>1</sup>、岡 芳知<sup>2</sup>、谷澤幸生<sup>1</sup>
8. microRNAを介した小胞体ストレス応答はグルコース応答性のインスリン分泌に重要である  
徳島大学・疾患ゲノム研究センター・生体機能分野、及び、徳島大学・糖尿病臨床・研究開発センター  
伊藤太二、森 智子、Robert Zheng、佐藤亮祐、倉橋清衛、船橋茉莉、宮本千伸、三浦直子、津川和江、親泊政一
9. “蛍光タイマー”を発現するレポーターマウスを用いた膵内分泌細胞新生機構の解明  
大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科<sup>1</sup>、University of California San Francisco<sup>2</sup>  
宮塚 健<sup>1</sup>、松岡孝昭<sup>1</sup>、宮下和幸<sup>1</sup>、高原充佳<sup>1</sup>、下村伊一郎<sup>1</sup>、Michael S. German<sup>2</sup>、金藤秀明<sup>1</sup>

**休憩**              **11:11～11:20**

**特別講演 I**    **11:20～12:20**      **座長：藤本新平**（高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科学）

「ミトコンドリアから発せられる酸化ストレスとその制御」  
太田成男（日本医科大学大学院医学研究科 加齢科学系専攻 細胞生物学分野 教授）

**昼食**              **12:20～13:10**

**セッション4**    **13:10～13:52**      **座長：綿田裕孝**（順天堂大学医学部 内科学・代謝内分泌学講座）

10. DPP-IV 阻害薬Vildagliptinによる膵 $\beta$ 細胞保護効果の分子機構  
川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学  
濱本純子、菅田由紀子、下田将司、俵本和仁、柱本 満、加来浩平
11. 膵 $\beta$ 細胞疲弊におけるIAPP(Islet Amyloid Polypeptide)/Insulin比の重要性  
和歌山県立医科大学 臨床検査医学<sup>1</sup>、同 第一内科<sup>2</sup>  
森田修平<sup>1</sup>、植山 実<sup>1</sup>、島尻佳典<sup>1</sup>、坂頭節哉<sup>1</sup>、清水勇輝<sup>1</sup>、古田浩人<sup>2</sup>、山名暁子<sup>1</sup>、古田眞智<sup>1</sup>、三家登喜夫<sup>1</sup>
12. プログルカゴン由来ペプチドの欠如は、膵 $\beta$ 細胞機能を改善する  
名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学<sup>1</sup>、名古屋大学総合保健体育科学センター<sup>2</sup>、名古屋大学環境医学研究所 発生・遺伝分野<sup>3</sup>  
深見亜也子<sup>1</sup>、清野祐介<sup>1</sup>、三浦英里子<sup>1</sup>、尾崎信暁<sup>2</sup>、恒川新<sup>1</sup>、林 良敬<sup>3</sup>、大磯ユタカ<sup>1</sup>

**セッション5**    **13:52～14:34**      **座長：西川武志**（熊本大学大学院生命科学研究部糖尿病分子病態解析学分野）

13. 一般住民において、血中レジスチンはレジスチン受容体候補遺伝子デコリンの一塩基多型(SNP)と関連する  
愛媛大学大学院分子遺伝制御内科学<sup>1</sup>、愛媛大学プロテオ医学研究センター<sup>2</sup>、愛媛大学大学院統合医科学<sup>3</sup>、愛媛大学大学院地域医療学<sup>4</sup>、筑波大学大学院分子遺伝疫学<sup>5</sup>、愛媛大学大学院加齢制御内科学<sup>6</sup>、白石病院糖尿病センター<sup>7</sup>  
川村良一<sup>1</sup>、田原康玄<sup>2,3</sup>、大沼 裕<sup>1,2</sup>、川本龍一<sup>2,4</sup>、西田 互<sup>1,2</sup>、高田康徳<sup>1,2</sup>、越智正昭<sup>1</sup>、大橋 順<sup>5</sup>、小原克彦<sup>2,6</sup>、牧野英一<sup>1,7</sup>、三木哲郎<sup>2,6</sup>、大澤春彦<sup>1,2</sup>
14. PGC1 $\alpha$ 新規スプライシングバリエントのエネルギー代謝制御における機能の検討  
神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学<sup>1</sup>、群馬大学生体調節研究所 代謝シグナル解析分野<sup>2</sup>、国立国際医療研究センター研究所<sup>3</sup>  
野村和弘<sup>1</sup>、細岡哲也<sup>1</sup>、佐々木努<sup>2</sup>、北村忠弘<sup>2</sup>、春日雅人<sup>3</sup>、小川 渉<sup>1</sup>
15. 骨格筋のミトコンドリアバイオジェネシスにおけるmicroRNAの役割  
滋賀医科大学 医学部 糖尿病内分泌内科  
森野勝太郎、山元宏貴、松尾恵美、諸戸礼知安、一山悠介、卯木 智、西尾善彦、前川 聡

**休憩**              **14:34～14:50**

**セッション6**    **14:50～15:32**      **座長：金藤秀明**（大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学）

16. ミグリトールによる体重減少効果の分子メカニズム  
群馬大学生体調節研究所代謝シグナル解析分野  
佐々木努、新福摩弓、北住知也、小林雅樹、橋本博美、北村ゆかり、北村忠弘
17. 新規肝糖新生制御因子テトラヒドロビオプテリンによる糖代謝調節機序の検討  
京都大学大学院医学研究科糖尿病・栄養内科学  
藤田義人、Abulizi Abudukadier、小原章央、細川雅也、福島 徹、佐藤雄一、小倉雅仁、中村靖彦、稲垣暢也
18. Catechol-o-methyltransferase不全是耐糖能異常・脂肪肝発症の病態において重要な役割を演じる  
金沢医科大学 糖尿病内分泌内科  
金崎啓造、金崎めぐみ、古家大祐

**セッション7**    **15:32～16:14**      **座長：植木浩二郎**（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科）

19. 玄米は視床下部小胞体ストレスの抑制を介して高脂肪食への嗜好性を軽減し、糖代謝を改善する  
琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座  
小塚智沙代、屋比久浩市、砂川澄人、植田 玲、平良伸一郎、比嘉盛丈、山川 研、鳥袋充生、益崎裕章
20. 視床下部オレキシンによる自律神経系を介する糖代謝恒常性の維持機構の解明  
富山大学・病態制御薬理学  
恒枝宏史、東海絵美、中村優也、藤田樹生、高橋佳佑、和田 努、笹岡利安
21. アディポネクチンの体内時計遺伝子調節作用と糖代謝異常との関連  
久留米大学内分泌代謝内科  
橋永俊彦、和田暢彦、原 暁紅、小田辺修一、大木 剛、柿野聡美、栗田弥生、中山ひとみ、田尻祐司、山田研太郎